

財政援助団体等監査

財政援助団体等監査

第 1 監査の範囲

I 監査の期間

所管課書面監査 平成30年11月7日

団体実地監査 平成30年11月9日

II 監査の対象

平成29年度における財政援助団体（市が財政援助を与えた団体）の中から次に掲げる団体を抽出し、出納その他事務の執行で当該財政的援助に係るものについて監査を実施した。

対象団体名	補助金の名称	交付額(円)	所管課名
長内自主防災会	自主防災組織育成事業補助金	750,000	総務課
市街地自治会	コミュニティ推進事業費補助金	2,500,000	市民共動課
久保田自治会		2,500,000	
農事組合法人 用野目ファーム	周年園芸普及拡大対策 事業費補助金	5,701,000	農林課
農事組合法人 したかわら	かづの農業夢プラン応援 事業費補助金	6,331,000	
株式会社 かづの観光物産公社	かづの観光産業確立支援補助金	13,104,000	産業活力課

Ⅲ 監査の観点

所管部局及び財政援助団体等について、次の事項を主眼に実施した。

- 1 補助金等の目的が明確で、決定は条例、規則等に基づいているか。
- 2 補助金等の交付方法、時期、手続等は適正か。
- 3 補助金等の効果及び条件の履行を確認し、指導監督が適切に行われているか。
- 4 補助事業は、計画及び交付条件に従って実施され、効果が上げられているか。
- 5 補助金等に係わる会計処理は適切に行われているか。
- 6 内部統制が適切に機能しているか。

第2 監査の方法

監査は、所管部局にあらかじめ提出を求めた監査資料に基づいて担当職員の説明を受け、質問その他の手法により実施した。また、財政援助団体の関係者から補助の効果や団体の経営状況等の説明を得るとともに、補助事業等の実地監査を行った。

第3 監査の結果

○ 補助対象団体への指導について

財政援助団体等への補助金交付事務については、おおむね適正に処理されており、交付目的に沿った実績と効果が得られているとともに、将来にわたって事業が計画的に実施されることが期待できるが、一部の団体については、組織の運営体制、経営状況を注視していくことが望まれることから、今後においても適切な指導監督に努めていただきたい。

○団体別の事業実施状況等

長内自主防災会

- 1 補助金の名称 自主防災組織育成事業補助金（自主防災用資機材等整備事業）
- 2 交 付 額 750,000円
- 3 交 付 年 月 日 平成29年 7月14日
- 4 交 付 目 的 自主防災組織が行う災害の被害防止活動及び軽減活動に必要な資機材の整備及び訓練等に要する経費を支援することにより、地域の防災力を高める。
- 5 交 付 の 根 拠 鹿角市自主防災組織育成事業補助金交付要綱
- 6 事 業 実 績
 - （1）事業の概要 平成29年7月9日に消防署の指導の下、資機材の取扱い訓練を実施しており、災害時等に活用できるよう、地域住民の防災意識の高揚と技術向上が図られた。
 - （2）収支決算の状況

自主防災用資機材等整備事業

（収入の部）

（単位：円）

項 目	決 算 額	備 考
市 補 助 金	750,000	鹿角市
計	750,000	

（支出の部）

（単位：円）

項 目	決 算 額	備 考
備 品 購 入 費	750,000	発電機ほか12品目
計	750,000	

市街地自治会

- 1 補助金の名称 コミュニティ推進事業費補助金
- 2 交 付 額 2, 5 0 0, 0 0 0 円
- 3 交 付 年 月 日 平成 2 9 年 7 月 7 日 (概算払)
平成 2 9 年 1 2 月 8 日 (精算払)
- 4 交 付 目 的 会館備品を整備することにより、会館の利便性の向上による自治会活動の活性化と、他自治会との連携した事業の継続に資することを目的とする。
- 5 交 付 の 根 拠 鹿角市コミュニティ推進事業費補助金取扱要領
- 6 事 業 実 績
 - (1) 事業の概要 会館備品を整備したことにより、会館の利便性が向上し、会員の相互交流や各種自治会活動がより活発になるような環境が整えられた。
 - (2) 収支決算の状況

(収入の部) (単位：円)

項 目	決 算 額	備 考
市 補 助 金	2, 5 0 0, 0 0 0	鹿角市
自 己 資 金	1 6 7, 4 1 4	
計	2, 6 6 7, 4 1 4	

(支出の部) (単位：円)

項 目	決 算 額	備 考
備 品 購 入 費	2, 6 6 7, 4 1 4	F F 式ストーブほか
計	2, 6 6 7, 4 1 4	

久保田自治会

- 1 補助金の名称 コミュニティ推進事業費補助金
- 2 交 付 額 2, 5 0 0, 0 0 0 円
- 3 交 付 年 月 日 平成 2 9 年 6 月 2 7 日 (概算払)
平成 2 9 年 8 月 4 日 (精算払)
- 4 交 付 目 的 会館備品を整備することにより、会館の利便性の向上による自治会活動の活性化と、他自治会との連携した事業の継続に資することを目的とする。
- 5 交 付 の 根 拠 鹿角市コミュニティ推進事業費補助金取扱要領
- 6 事 業 実 績
 - (1) 事業の概要 会館備品を整備したことにより、会館の利便性が向上し、会員の相互交流や各種自治会活動がより活発になるような環境が整えられた。

(2) 収支決算の状況

(収入の部) (単位：円)

項 目	決 算 額	備 考
市 補 助 金	2, 500, 000	鹿角市
自 己 資 金	28, 244	
計	2, 528, 244	

(支出の部) (単位：円)

項 目	決 算 額	備 考
備 品 購 入 費	2, 528, 244	除雪機ほか
計	2, 528, 244	

農事組合法人 用野目ファーム

- 1 補助金の名称 周年園芸普及拡大対策事業費補助金
- 2 交 付 額 5, 7 0 1, 0 0 0 円
- 3 交 付 年 月 日 平成30年 3月29日
- 4 交 付 目 的 冬期の園芸作物を導入し、収益性の高い農業形態の構築、周年を通し安定した収入の確保を図る。
- 5 交 付 の 根 拠 鹿角市周年園芸普及拡大対策事業費補助金交付要綱
- 6 事 業 実 績
 - (1) 事業の概要 冬期農業に取り組んだことで、周年を通し安定した収入の確保が図られた。
 - (2) 収支決算の状況

(収入の部) (単位：円)

項 目	決 算 額	備 考
市 補 助 金	1, 900, 000	鹿角市
	3, 801, 000	秋田県
自 己 資 金	2, 018, 325	
計	7, 719, 325	

(支出の部) (単位：円)

項 目	決 算 額	備 考
啓翁桜栽培経費	85, 000	
促成ハウス等 建設費	7, 634, 325	
計	7, 719, 325	

農事組合法人 したかわら

- 1 補助金の名称 かつの農業夢プラン応援事業費補助金
(未来にアタック農業夢プラン応援事業)
- 2 交 付 額 6, 3 3 1, 0 0 0円
- 3 交 付 年 月 日 平成29年10月 6日
- 4 交 付 目 的 経営規模の拡大や農作業の効率化に資する機械の導入費用を支援することで、地域農業の担い手の育成と農地集積の促進に資する。
- 5 交 付 の 根 拠 かつの農業夢プラン応援事業費補助金交付要綱
- 6 事 業 実 績

- (3) 事業の概要 コンバインの導入により実需者が求める薰り高いそばの収穫ができ、安定的な販路の確保が可能となった。また、パワーハロー等の導入によりコスト削減、ケンブリッジローラーの導入により発芽が揃い高品質なそば生産につなげることが出来た。

- (4) 収支決算の状況

(収入の部) (単位：円)

項 目	決 算 額	備 考
市 補 助 金	1,266,000	鹿角市
	5,065,000	秋田県
自 己 資 金	10,081,545	
計	16,412,545	

(支出の部) (単位：円)

項 目	決 算 額	備 考
農 業 機 械 等 費 購 入	16,412,545	コンバイン、トラクターアタッチメント
計	16,412,545	

株式会社 かつの観光物産公社

- 1 補助金の名称 かつの観光産業確立支援補助金
- 2 交 付 額 13,104,000円
- 3 交付年月日 平成29年 7月 5日
平成29年11月17日（概算払）
平成30年 3月30日（精算払）
- 4 交 付 目 的 平成28年3月に制定した鹿角市観光産業確立計画に掲げる基本目標「ここにしかない素材で 観光産業の確立を目指すまち・鹿角 ～キーワードは『稼げる観光』～」の達成のため、観光プラットフォームの役割を担う株式会社かつの観光物産公社が本市の観光物産振興の中心的な担い手となって取り組みを力強く進められるよう支援する。
- 5 交付の根拠 かつの観光産業確立支援補助金交付要綱
- 6 事業実績
 - (1) 事業の概要 鹿角観光のプラットフォームである株式会社かつの観光物産公社において、観光産業の確立に係る人材を2名雇用し、効果的な営業活動に加え、着地型旅行商品の造成、旅行代理店モニターツアーを実施したことで、組織の体制強化に加え、観光プラットフォーム及び観光マネジメント機能の強化が図られた。
 - (2) 収支決算の状況

(収入の部)

(単位：円)

項 目	決 算 額	備 考
市 補 助 金	13,104,000	鹿角市
自 己 資 金	624,105	
計	13,728,105	

(支出の部)

(単位：円)

項 目	決 算 額	備 考
人材雇用経費	11,861,932	賃金、社会保険料、住居手当、 引越費用など
プロジェクト 事業ほか経費	551,633	旅費、使用料、保険料、印刷製 本費など
営業活動経費	1,314,540	旅費など
計	13,728,105	